

# ON + OFF = THE WORK

オンとオフの切り替えがスムーズ。それが北海道企業局のシゴトスイッチ。

# 北海道を支える

# 2つの使命

ON+OFF=THE WORK



## ゼロカーボン北海道を支えるクリーンエネルギー。

水力発電は、発電時に二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーとして再注目されています。海外の化石燃料を利用しない純国産エネルギーでもあり、火力発電に換算すると年間約32万トン(R4実績)ものCO<sub>2</sub>の排出を抑制していることになります。



## 電気事業

## 年間発電電力量は約15万世帯分

最大出力84,380kWで全発電所の年間発電電力量は420,459,730kWh(R4実績)。これは約15万世帯の家庭が必要とする電力量に匹敵します。



暮らしや産業を支える  
クリーンな電力を供給しています。

北海道企業局は北海道が経営する公営企業で、運営に必要となるコストは利用料金等を充当する、独立採算制を導入しています。当局では、北海道の安全安心な暮らしを支え、経済や産業の発展に貢献する「電気事業」と「工業用水道事業」を運営しています。

## 北海道の電力供給の一翼を担っています。

北海道企業局では、現在道央・道北エリアにて9つの発電所を稼働させ、道民生活や企業活動に欠かせない電力の安定供給に寄与しています。職員は北海道のエネルギー施策の一翼を担うため、新たな電源開発の検討、老朽発電所の改修や耐震化、再生可能エネルギー普及の支援などに取り組んでいます。



### たかどまり 鷹泊 発電管理事務所

深川市に位置する鷹泊発電管理事務所では以下の発電所を管理しています。

- 鷹泊発電所(深川市) 最大出力 5,700kW
- 岩尾内発電所(士別市) 最大出力 13,000kW
- ポンテシオ発電所(士別市) 最大出力 11,000kW

### 夕張川 発電管理事務所

夕張市に位置する夕張川発電管理事務所では以下の発電所を管理しています。

- シューバロ発電所(夕張市) 最大出力 28,470kW
- 滝下発電所(夕張市・栗山町) 最大出力 16,600kW
- 清水沢発電所(夕張市) 最大出力 3,490kW
- 川端発電所(栗山町・由仁町) 最大出力 4,200kW
- 沼の沢取水堰発電所(夕張市) 最大出力 20kW
- 滝の上発電所(夕張市) 最大出力 1,900kW



## 産業の血液を道央の工業地帯へ。

「産業の血液」とも呼ばれ、あらゆる産業活動に不可欠な存在である「工業用水」。北海道企業局では、1967年に室蘭地区で工業用水道事業を開始して以来、1970年に苫小牧地区、1999年に石狩湾新港地域と現在3地区で営業を行っています。職員は、地域のインフラとして欠かせない工業用水を安定的に供給していくために、施設や設備の点検やメンテナンス、耐震化対策などに取り組んでいます。

## 次世代半導体製造拠点を支える水源。

2027年に千歳市の工業団地にて稼働予定の「次世代半導体工場」への工業用水の供給に向けて、現在配水管整備などを進めています。



## 企業活動の原動力となる工業用水を提供しています。

### 一日約250,000m<sup>3</sup>の工業用水を供給。

当局の工業用水は鉄鋼、自動車、石油関連、クリーニング、食品加工など、さまざまな分野の約80の企業に供給されています。



## 工業用水道事業

### 苫小牧地区 工業用水道

最大給水能力 200,000m<sup>3</sup>/日

勇払川や安平川から取水し浄水場を経て、苫小牧地区の工業地帯に工業用水を供給しています。



### 室蘭地区 工業用水道

最大給水能力 115,000m<sup>3</sup>/日

幌別ダムから取水し鷺別ポンプ場で加圧した後、室蘭地区の工業地帯に工業用水を供給しています。

### 石狩湾新港地域 工業用水道

最大給水能力 12,000m<sup>3</sup>/日

豊平川から取水し浄水場を経て、石狩湾新港地域の工業地帯に工業用水を供給しています。



# 北海道企業局への 10のリアルな クエスチョン

ON+OFF=THE WORK



どんな組織？ 事業の内容は？ 働き方は？…など、気になることも多いはず。採用希望者から寄せられる主な質問に若い2人の職員が答えてくれました。

Questions

## 1 行政？ それとも企業？

行政であり企業でもある、というのが質問の答えになります。ただし一般的な企業は「自社の利益の追求」が重要なテーマであるのに対し、北海道企業局は公共サービスの提供が大前提となる行政であることから、自局の利益を追求しつつも、地域経済の発展や道民生活の向上を優先して考えます。

## 3 勤務場所は？

転勤はあります。ただし勤務地は深川、夕張、苫小牧、登別、札幌という道央エリアの5か所だけ。引っ越し経費支援や格安で清潔な公宅の用意など、サポートは万全です。

## 4 資格がなくても採用される？

されます。採用後、業務に必要な資格の内容に応じて費用的な支援を受けることもできます。

Questions

## 2 独立採算制って？

当局は電気事業と工業用水道事業で得られた収益で、職員の給与や事業の委託費、公共料金などの経費をまかなっています。この経営スタイルが、独立採算制です。当局的「強み」でもあります。

Questions

## 5 土木作業もするの？

実際の土木作業や電気工事作業は、外部の専門企業に委託しています。当局的職員はその設計や監督業務を担当します。

## 7 電気と工業用水、どちらも経験する？

土木職と電気職の職員は、より幅広い知識と技術を身に付けていただくために発電管理事務所、工業用水道管理事務所の両方の職場を経験していただきます。

Questions

## 9 有休や育休などの申請状況は？

有休は(特に若い職員は)ほぼ100%取得しています。育休も取得しやすい職場環境です。

Questions

## 6 やりがいを感じる事業は？

地域のインフラを支えるだけでなく、次世代半導体の国内量産で注目を集めているラピダス社への工業用水供給プロジェクトが始まったり、ゼロカーボン北海道を推進するために道内市町村からの相談に対応するなど(その数140件!)次世代を見据えた画期的な取り組みもスタートしているのです。

## 8 働き方や勤務地の希望は叶う？

職員は毎年、勤務地や働き方の希望を「キャリアシート」で提出、それをもとにした面談が実施されます。在宅勤務や時差出勤など、多様な働き方が可能です。

※ただし、全ての希望が叶うわけではありません。

## 10 将来性は？

地場産業を支援するための工業用水の需要開拓、脱炭素を支える小水力発電の技術指導など、ニーズが増え続けています。

# 若手職員のON&OFFトーク

## やりがいも

## オフの楽しみも無限大! なのです。



**巨大なプラモを作り上げる面白さ。**  
どの職場も大都市から至近距離です。

**最**

初の配属は鷹泊発電管理事務所です。先輩に教わりながら電気設備の保守などを担当し、3年後に札幌の本局に異動。鷹泊と夕張両管理事務所の事業の管理に取り組みました。現在の勤務先は夕張で、滝下発電所の発電機の分解点検などを担当しています。昔から変わらない水力発電の原理に触れたり、巨大なプラモデルを解体するようなワクワク感を味わったり。メカ好きにはたまらない仕事だと感じています。

国や道の公務員には転勤がつきものですが、当局の勤務地は全て札幌や旭川などの大都市の近く。週末は買い物や友だちに会いに出かけることも多く、「遠隔地で勤

務している」実感はあまりありません。自分は自然が好きということもあり、夏はツーリングやバーベキュー、冬はMt.レースイでのスノボなど、夕張ならではのアウトドアを満喫しています。



**高松 伸吾さん**

夕張川発電管理事務所電気第二係  
富良野緑峰高校卒



**少人数だからこそその柔軟性が魅力。**  
早め出勤で夕方のフリータイムを満喫中!

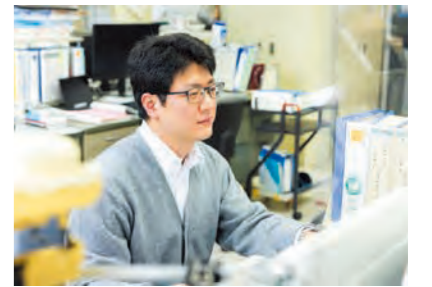
**入**

職8年目、現在は道庁別館の発電課に在籍しています。地方では設備などの修繕や書類作成などに取り組んでいましたが、本局では巨大プロジェクトのインフラ事業を担当するケースも多く、すでに局内には次世代半導体で知られるラビダス社に対応する専用チームが発足していますし、自分も岩尾内発電所の改修工事というロングスパンの事業に携わっています。

行政の仕事は「四角四面の取り組み」というイメージを持たれがちですが、企業局は少人数で自在性が高いのが魅力。最近ではYouTubeをアップしたり、発電所カードを発行したり、地元の子どもたちを招いたイベントを開催したり、若手が活躍できる機

会も増えていきますし、再生可能エネルギーに関する自治体の相談に乗るなど、SDGsに貢献する取り組みも多彩です。

ちなみに札幌の本局勤務は早めの出勤も認められており、自分の場合は8:00出勤で16:45に退勤。夕方の時間を大好きな食べ飲み歩きに充てています。



**石若 理さん**

発電課施設整備係 北海学園大学卒

**定時退庁と同時にオフがスタート!**  
**残業ゼロ、有休100%消化**が当たり前です。

**福** 利厚生や労働環境が整っている就職先として、道庁勤務を希望し、試験の後に配属先として打診されたのが北海道企業局でした。正直に言うと、何をしている部局なのか、その時点では全く知りませんでした(笑)。

夕張や登別、札幌など、管理事務所や本局を経験し、今春から苫小牧地区の工業用水道管理事務所に所属しています。企業局では電気と工業水道の両事業で経験を重ねていきますが、業務内容は大きく違うため、異動を経験するたびに知見が広がっていきます。ちなみに工事監督やオフィスワークの割合も多いため、女性としての体力的なハンディキャップを感じたことはありません。(なので女性職員歓迎!)

この仕事の魅力は、オンとオフの切り替えが徹底されていること。始業も終業も時間通りで、残業は滅多にありません。有休も100%消化が当たり前、私の場合は長めの連休にして、旅行に出かけたりライブに出向いたりしています。安定志向でプライベート重視の方には断然オススメです!



**鮫島のどかさん**

苫小牧地区工業用水道管理事務所事業係  
苫小牧工業高等専門学校卒

**初めての一人暮らしは贅沢な一軒家。**  
**登別勤務で「温泉」にハマりました。**

**高** 校の電気科を卒業し、この春入社しました。現在の所属は室蘭の工場群に工業用水を供給している管理事務所。自分は幌別ダムへのゲートの点検や補修、小規模工事の監督のサポートなどを担当しています。

仕事に関する知識は専門企業での講習なども取り入れているのですが、基本は現場でのOJTです。専門用語、設備の操作方法など覚えることも多いのですが、上司からは「時間をかけてゆっくり覚えて」と言われていますし、どの先輩も自分と同じ経験をしており、一問いたら十答えてくれるタイプなので、不明点をためずに早めに聞くようにしています。

住まいは職場から10分ほどの公宅。広

めの一軒家なので、好きな映画や音楽を鑑賞したり自炊を楽しんだり、一人暮らしを存分に満喫しています。最近ハマりだしたのは温泉。登別や虎杖浜、洞爺など近郊には温泉街も豊富なので、週末は最近購入したマイカーで日帰り温泉ツアーを楽しむことも多いです。



**宮津 和生さん**

室蘭地区工業用水道管理事務所事業係  
琴似工業高校卒



● 北海道企業局総務課

北海道札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館10階

☎ 011-251-6213

企業局HP



採用情報



企業局  
YouTube

